**一般社団法人　日本市場創造研究会**

**『市場創造研究』査読付論文・研究ノート執筆要項**

2015年9月16日一部改訂

１．言語
投稿原稿は原則として日本語で記述するが、英語でも可とする。

２．書式

1. 原稿は原則としてWord形式のデータ原稿とする。
2. 原稿は横書きとする。
3. 和文フォントは「MSP明朝（サイズ10.5ｐｔ）」を使用し、A4版用紙1枚に44字× 38行を目安とする。
英文フォントは「Times New Roman」を使用する。

３．枚数

　　原稿の枚数は、上記に定められた書式で10～15枚程度（研究ノートの場合は7～10枚程度）を目安と

する。ただし、いずれの場合も特に厳密な制約は設けない。

４．体裁

1. 投稿者は「『市場創造研究』投稿申込用紙」に必要事項を記入し、原稿と共に提出する。
2. 原稿の1枚目には、タイトル、著者名、著者所属名、要旨、キーワードを順に記述する。
3. 要旨は原稿全体の内容をレビューしたもので、日本語４００字程度とする。
4. キーワードは原稿全体の内容の特徴を示す用語であり、その数は５つ程度とする。
5. 原稿の本文は２枚目から開始し、それを１ページとして以下通し番号を付す。
註、参考文献、謝辞等がある場合は、本文の後ろに記す。

５．一般的注意事項

1. 原稿本文は序論(問題提起、はじめに、など)、本論、結論（結び、結語、などの）順に記述する。
本論については章、節、項の区別を明確にし、それぞれ“１”、“1.２”、“１.２.３”のように番号をつける。
新しい章に入る場合には2行分の改行をし、節、項については1行分の改行をする。
2. 外国人名は原則英語で標記する。ただし、広く知られている名前、また印字の困難なものについてはこの限りではない。
3. 数式は別行に記し、末尾に通し番号をつける。文中で使用する場合には特殊記号を用いず、”a/b”、”exp(a/b)” などと標記する。
4. 註は当該文中に肩付き（あいうえお1）、かきくけこ2））をつけた上、原稿本文の後にまとめて1)から番号順に記述する。
5. 図表にはそれぞれについて”図１“、”表１“、”図表１“のように通し番号とタイトルをつける。

６．参考文献

1. 参考文献は本文の後ろに一括して記載する。和文については著者名の五十音順に、欧文についてはアルファベット順に文献を並べること。記載方法については通常広く認められている書式を使用する。
2. 原稿執筆に際して参考、引用した文献について、本文中で参照する場合は、(著者名、発行年、ページ数)のように記す。

以上